



(株)峰岸商会	(本 社)甲府市増坪町74	055-241-3151
	(営業所)上野原市新田661	0554-62-3321

常日頃、峰岸商会を御利用頂きまして、誠にありがとうございます。
景気の動向も好調とまではなかなか行かないように感じておりますが、今後もこまめに
情報をお伝えてしていきたいと思ひます。
まだまだ暑い日が続きますが、体調管理には気を付けて頂きたいと思ひます。
さて今回は、私達の生活の中で使用されている材料：チタンについてお知らせしたいと
おもひます。(上野原営業所 山田)

<編集者>
塚原 望月 村松 赤木 山田
佳由 博隆 貴 健三 幸平



鋼種 Q &

～ チタンについて ～

チタン材は、強くても軽く、耐食性に優れた金属になります。比重は鉄の約半分ですが、強さでは鋼に匹敵する強度を持っています。安定した酸化皮膜により、優れた耐食性を発揮します。なかでも海水に対して完全耐食性を持っています。

また毒性が無いため、生体適合性は他の金属に比類がありません。チタンは強度、軽さ、耐食性、耐熱性、無毒性といった性質から色々なものに使用され、私達の生活の中で一番使用されている材料がチタンかもしれません。チタン材は経年変化がほとんど無いため、リサイクルも容易で環境にも優しく、未来の材料とも言われています。しかし、鉄に比べて材料費が高価な設定になっています。

社長のワンポイント

ものづくりの方法というものは基本が大事であると先輩方から良く言われたことです。時代の流れの中で基本は大事ですが、作り方は無限であると最近感じる事が多くなってきました。キーワードは「PCを使用する・CADデータを使用する・四次的または五軸で考える・・・」です。2014年のものづくりワールド展示会に行った折、どうしても確認したかった機械がありました。半年前から調べてやっと市場にお披露目された松浦機械製作所の『LUMEX Avance 25』この3Dプリンターは通常樹脂加工と思いきや、金型製造出来るというキャッチフレーズ。どうやって?素材は?表面の粗さは?展示会場で担当の方と2時間くらい話をさせていただき、ようやく理解・・・凄いいことになった。この機械はミクロン代の粉末状の金属粉をレーザー加工で積層していき、積層が数ミリ完成されるとボールエンドミルが仕上げに入る。それを繰り返していくことで金型完成。実際Panasonicの電機部品にはこの金型で作られた製品が多数市場に流れています。本日に日進月歩の日本の製造業であると感じてきました。また最近では、GE(ゼネラル・エレクトリック社)が完全3Dプリンター製で3万3000回転/分を達成した小型ジェットエンジンを製造したニュースがありました。新潟のGE刈羽事業所でも同様な動きが。まだまだ発展していく3Dプリンターですが、宇宙食にも使用されるとのことでNASAも動き始めました。情報をしっかりとつめてものづくりの励みにしたいですね。『LUMEX Avance 25』は山梨県工業技術センターに今年頭に新設して見学出来ます。また打合せ後使用できるとのことです。是非皆様にもこの驚きを・・・

純チタン

チタン合金

JIS1種 TB270	チタンの中で最も柔らかい 加工性が高い	アクセサリ など	64合金 TAP 6400	汎用性の高い合金 (Ti-6Al-4V)	航空宇宙 医療
JIS2種 TB340	汎用性の高い代表的品種 (丸・板・パイプなど有り)	化学プラント 食品系 医療分野	β合金 TAP 8000	冷間加工性が良い材料 (Ti-22V-4Al)	スポーツ用品 メガネなど
JIS3種 TB480	中強度を持っている	石油工場など	JIS11種 JIS12種 TP340 Pd	純チタン以上の耐食性を持っている	化学装置など
JIS4種 TB550	高強度でバネ特性がある	スポーツ用品 など			



★上野原エリア 村松・山田★

7月～8月にかけて依然として半導体などの仕事は比較的安定して動いているようです。材質によって仕事量のバラつきが続いているのが現状です。8月連休前、連休明けで駆け込み受注が有るとおもっていましたが、例年より少ないように感じております。東京・埼玉・神奈川方面のお客様からも「思っていた程仕事量が入ってこない」とのお話も聞いていますし、9月からの仕事量に安定感が無いとの声も出ております。しかしながら、「稼働率が良くなってきたよ」、「9月の連休は返上で仕事」というお客様もおります。9月の連休前後に突発の仕事が回るのお話も聞いていますので今後の動きを注意深く見ていきたいと思ひます。

★郡内エリア 望月★

7月中旬～8月初で状況は変わりがないようでした。いろいろなお客様から聞くところ「状況は悪くなってきている」とおっしゃるお客様が多くなりました。工作機械関係では、現状変わらずで停止状態が続いており予定は未定です。半導体関係では、T社が8月は減産しているそうです。自動車関係はメーカーによって仕事量にバラつきがあります。新規開発や海外工場閉鎖で国内生産などで仕事が増えているそうです。また、仕事量が多いお客様では多方面から注文があり忙しくしている所もあります。他の所では、取引先によって仕事量が出ているところもあります。明るい話が少ないですが、9月も今後の状況を注意深く見ていきたいと思ひます。

★国中エリア 塚原★

8月は大型連休があり稼働日数が少なくなった影響だと思ひますが、若干仕事量も減少したように感じます。7月が思っていた以上に高稼働だったので、8月の連休を見越しての忙しさもあったと思ひます。9月の稼働状況をメーカー企業に確認した所、自動車関係では9、10月と増産が決まっているようで9月の連休(シルバーウィーク)も出勤すると聞きます。機械切削メーカー関係では大手企業は元気がないようですが、オリジナルメーカー企業などは年末納品が順調に決まっており、9、10月での作り込みが忙しくなったと聞きます。半導体関係は、まだまだ順調のまま行きそうな動きをしています。海外向けの仕事が多くなっているようですが、為替の変動も大きな動きもなく安定しているようなのでこのまま高稼働の状況を願ひたいと思ひます。

